



2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月9日

上場会社名 株式会社カーブスホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7085 URL <https://www.curvesholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 岳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松田 信也 (TEL) 03-5418-9922
 四半期報告書提出予定日 2021年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	11,891	△17.6	871	△70.8	669	△78.0	347	△83.1
2020年8月期第2四半期	14,431	—	2,988	—	3,046	—	2,056	—

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 △121百万円(—%) 2020年8月期第2四半期 2,259百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	3.70	—
2020年8月期第2四半期	24.98	—

(注) 2020年8月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	35,023	7,552	21.6
2020年8月期	36,837	8,142	22.1

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 7,552百万円 2020年8月期 8,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△4.3	1,300	11.4	1,100	△5.6	720	△5.8	7.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(2021年4月9日)公表いたしました「2021年8月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年8月期2Q	93,857,493株	2020年8月期	93,857,493株
2021年8月期2Q	121株	2020年8月期	121株
2021年8月期2Q	93,857,372株	2020年8月期2Q	82,298,284株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、決算説明につきましては、2021年4月16日(金曜日)に、事前に撮影した映像を当社ウェブサイト(<https://www.curveholdings.co.jp/>)に掲載する形式で行います。

この動画で利用する決算補足説明資料につきましては、同日にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）は主力事業である「女性だけの30分健康体操教室 カーブス」などを通じて健康長寿社会の実現に寄与し、社会課題の解決に貢献する「地域の健康インフラ」として、顧客サービス強化による会員の満足度向上、会員数拡充に努めております。

当社グループでは、ウィズコロナ・アフターコロナの市場環境は次の2つの視点から大きく変化するものと捉えています。

①健康マーケットの広がり：コロナショックは自らの生命、健康に目を向けざるを得ない機会となり、中長期的には「自分の健康は自分で守る」との認識が一層広がり、健康マーケットが大きく拡大をするタイミングが来る。

②非接触型サービス需要の高まり：アフターコロナにおいても消費者心理、社会経済状況には新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残り、非接触型サービスの需要が高まるなど質的な変化が発生する。

このような経営環境の中、当社グループは2022年末までの約2年間で事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を目指しており、2021年8月期(2020年9月1日～2021年8月31日)は、その確かな道筋を創る年度と位置付け戦略を遂行しております。

当第2四半期連結会計期間（2020年12月～2021年2月）は、2021年1月7日に発出された「緊急事態宣言」などの影響により、例年以上に新規入会数が低調となり、休会数も増加をすることとなりました。第2四半期に当たる12月から2月までの期間は、例年においても季節的要因によって新規入会数が低調に推移し会員数が減少する期間に当たりますが、当第2四半期においては例年を上回る会員数の減少となりました。

一方で、これらコロナショックによる会員数、業績への影響は当期スタート時点での想定範囲内であり、当第2四半期は当初計画通り、既存会員様へのサービス品質向上を通じた顧客満足度の向上、店舗経営体質の強化、また会員様への「食生活の相談」を通じたプロテインなどの物販拡大などを図って参りました。

また、コロナショックの影響が大きい店舗の統廃合を計画通り進めております。統廃合店の会員様のうち他店に移籍ができた方は70%超となっております。

これらによって、当第2四半期連結会計期間末の国内カーブス（メンズ・カーブスを除く）店舗数及び会員数は次の通りとなりました。

1. 国内カーブス店舗数

(%表示は、対前連結会計年度末増減率)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)	
店舗数	2,020店舗	1,988店舗	△1.6%
内、直営店舗数	70店舗	75店舗	7.1%
フランチャイズ（以下、F C。）店舗数	1,950店舗	1,913店舗	△1.9%

2. 国内カーブス会員数

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)	
休会を除く実質会員数	60.0万人	64.1万人	6.8%
特別休会会員数	9.9万人	4.4万人	△55.2%
総会員数	70.0万人	68.6万人	△2.0%

(注)特別休会制度ご利用会員には対象期間の会費を全額返金しております。

また男性向け運動施設「メンズ・カーブス」の店舗数は、6店舗となっております。

海外事業は、2019年7月にF C本部事業を買収いたしました欧州を重点地域と位置付けています。当第2四半期連結会計期間末（2020年12月末（決算期のずれにより、2ヶ月遅れでの連結取り込み））の欧州カーブス（イギリス・イタリア・スペイン・他5ヶ国）店舗数は、164店舗（全店F C店舗）、うちロックダウンなど政府行政方針による休業は124店舗となりました。

また、コスト面におきましては、季節要因および市場環境を鑑みたマーケティング費用抑制、休業休会に伴う加盟店への経営支援金の減少、定常コストの継続的削減などによって、当第2四半期販売管理費は第1四半期対比945百万円の減少となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、118億91百万円(前年同期比17.6%減)、営業利益は、8億71百万円(前年同期比70.8%減)となり、為替変動により、Curves International, Inc.においてキャッシュの増減には影響しない為替差損が発生した結果、経常利益は、6億69百万円(前年同期比78.0%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税を5億27百万円計上したこと等により、3億47百万円(前年同期比83.1%減)となりました。

なお、前期まで売上に計上をしていた広告分担金(FC加盟店より徴収)を第1四半期連結会計期間より売上に計上しておりません。前第2四半期連結累計期間における広告分担金を調整した売上高の前年同期比は11.4%減になります。これは、FC本部であるカーブスジャパンにおいて広告分担金収入を超過して使用した広告分担金支出について、加盟企業から追加徴収をしない形に契約を変更したことに伴い、超過使用分を販売費及び一般管理費に計上することとしたことによるものです。

また、当社グループはカーブス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ18億14百万円減少し350億23百万円(前連結会計年度末比4.9%減)となりました。

流動資産は5億98百万円減少し146億76百万円(同比3.9%減)となりました。これは主に、商品が2億32百万円減少したことなどによるものです。

有形固定資産は1百万円減少し3億24百万円(同比0.5%減)となりました。

無形固定資産は13億29百万円減少し194億59百万円(同比6.4%減)となりました。これは主に、商標権が11億95百万円、その他の無形固定資産が1億28百万円およびのれんが93百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は1億15百万円増加し5億62百万円(同比25.9%増)となりました。

固定資産の総額は12億15百万円減少し203億46百万円(同比5.6%減)となりました。

(負債)

流動負債は5億69百万円増加し78億32百万円(同比7.8%増)となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が6億25百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は17億94百万円減少し196億38百万円(同比8.4%減)となりました。これは主に、長期借入金が15億45百万円減少したことなどによるものです。

負債の総額は12億24百万円減少し274億71百万円(同比4.3%減)となりました。

(純資産)

純資産は5億90百万円減少し75億52百万円(同比7.3%減)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益3億47百万円を計上した一方、配当金4億69百万円を支払ったことにより利益剰余金が1億21百万円減少したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して18百万円減少し、95億15百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、16億28百万円の資金増加(前年同期比25.6%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億69百万円、減価償却費2億84百万円、商標権償却額4億94百万円、法人税等の還付額4億55百万円および法人税等の支払額3億31百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、2億51百万円の資金減少(前年同期比13.8%減)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出1億89百万円、有形固定資産の取得による支出46百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、13億89百万円の資金減少(前年同期比52.7%減)となりました。これは主に、配当金の支払額4億69百万円、長期借入金の返済による支出9億20百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月9日公表の「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、連結業績予想を修正しております。修正後の通期連結業績予想は、売上高240億円(前連結会計年度比4.3%減)、営業利益13億円(前連結会計年度比11.4%増)、経常利益11億円(前連結会計年度比5.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益7億20百万円(前連結会計年度比5.8%減)を見込んでおります。詳細は以下の通りです。

当社グループは2022年末までの約2年間での事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を目指しており、2021年8月期(2020年9月1日～2021年8月31日)は、その確かな道筋を創る年度と位置付け戦略を遂行しております。

当第2四半期連結累計期間は予想を上回る実績となった一方で、足元の経営環境は引き続き不透明かつ不安定な状況にあります。このような中、早期の事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を実現するには、

- ①顧客満足度の一層の向上、加盟店経営の安定化などの事業基盤を守り育てること
- ②マーケティングを強化し、積極的な費用投下をし、会員数の回復をまず図ること
- ③オンライン体操教室「おうちでカーブス」など新たなビジネスモデルを早期に軌道に乗せること

が引き続き重要課題であると認識しており、下期においてもこれらのための戦略投資を積極的に実施していく計画としております。

(国内)

・2021年8月期通期で、新規出店を20店舗、コロナショックの影響が大きいFC店の閉店・統合を100店舗予定しており、店舗数は80店舗純減の期末1,940店舗と予想しております。

・2020年8月期末60万名(実質会員数)まで減少していた会員数は、緊急事態宣言の影響がありながらも、2021年2月末時点で64万名まで回復しております。2021年4月より、新規入会マーケティングを強化することを鑑み、2021年8月期末の店舗会員数を70万会員(オンライン会員を除く)との予想に上方修正をしております。

・オンライン体操教室「おうちでカーブス」などの新規事業の収益貢献は、予想に折り込んでおりません。

・2022年末までの事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を実現するためには、会員数の早期回復が優先課題となります。そのため、マーケティングへの戦略的投資を積極的に進めていく計画です。

(海外)

・重点地域である欧州(イギリス、イタリア、スペインなど)においては、依然としてロックダウンなど政府行政方針による休業を繰り返しております。当初より、予断を許さない状況が続くことを想定しており、海外における業績予想の仮定に変更はございません。社会経済状況が落ち着いてきた地域から徐々に、オンラインフィットネスの提供など新しいビジネスモデルの実験を積み重ねながら、変化する経営環境に適応した戦略の立案と実行をしていく計画です。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により事業環境が変化し、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,533,587	9,515,075
受取手形及び売掛金	3,243,741	3,540,909
商品	1,511,593	1,279,428
原材料及び貯蔵品	6,116	8,240
その他	1,127,615	468,571
貸倒引当金	△147,384	△135,782
流動資産合計	15,275,269	14,676,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	220,379	222,601
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	105,807	101,819
有形固定資産合計	326,187	324,420
無形固定資産		
のれん	1,392,773	1,299,706
商標権	17,997,264	16,801,985
ソフトウェア	666,101	753,270
その他	733,374	604,814
無形固定資産合計	20,789,513	19,459,776
投資その他の資産		
投資有価証券	20,000	20,000
敷金及び保証金	253,498	268,157
繰延税金資産	155,771	257,416
その他	21,166	20,681
貸倒引当金	△3,492	△3,660
投資その他の資産合計	446,943	562,595
固定資産合計	21,562,644	20,346,792
資産合計	36,837,913	35,023,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,562,764	1,652,899
1年内返済予定の長期借入金	1,840,000	2,465,000
未払金	919,875	607,312
未払費用	291,399	345,416
未払法人税等	364,394	552,390
賞与引当金	223,835	225,005
ポイント引当金	44,320	57,352
株主優待引当金	30,622	—
預り金	1,653,990	1,691,884
その他	331,404	235,195
流動負債合計	7,262,606	7,832,457
固定負債		
長期借入金	17,420,000	15,875,000
繰延税金負債	3,887,324	3,632,069
資産除去債務	125,377	131,477
固定負債合計	21,432,701	19,638,547
負債合計	28,695,308	27,471,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	848,666	848,666
資本剰余金	828,666	828,666
利益剰余金	6,328,053	6,206,177
自己株式	△76	△76
株主資本合計	8,005,310	7,883,435
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	137,294	△331,205
その他の包括利益累計額合計	137,294	△331,205
純資産合計	8,142,605	7,552,230
負債純資産合計	36,837,913	35,023,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	14,431,720	11,891,843
売上原価	8,328,433	6,928,218
売上総利益	6,103,286	4,963,625
販売費及び一般管理費	3,115,215	4,092,037
営業利益	2,988,071	871,587
営業外収益		
受取利息	123	89
為替差益	86,044	—
助成金収入	942	16,825
その他	5,126	11,023
営業外収益合計	92,236	27,937
営業外費用		
支払利息	28,577	33,338
為替差損	—	196,793
その他	5,194	187
営業外費用合計	33,772	230,319
経常利益	3,046,535	669,205
特別損失		
固定資産除却損	2,192	181
特別損失合計	2,192	181
税金等調整前四半期純利益	3,044,342	669,024
法人税、住民税及び事業税	1,143,469	527,082
法人税等調整額	△155,262	△205,469
法人税等合計	988,206	321,613
四半期純利益	2,056,135	347,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,056,135	347,411

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	2,056,135	347,411
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	203,236	△468,499
その他の包括利益合計	203,236	△468,499
四半期包括利益	2,259,371	△121,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,259,371	△121,088
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,044,342	669,024
減価償却費	288,786	284,359
のれん償却額	39,090	39,422
商標権償却額	510,070	494,401
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25,474	△6,311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,214	1,867
受取利息及び受取配当金	△123	△89
支払利息	28,577	33,338
為替差損益 (△は益)	△86,044	196,749
売上債権の増減額 (△は増加)	△330,219	△313,774
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△235,426	226,560
仕入債務の増減額 (△は減少)	△363,178	92,098
有形固定資産除却損	2,192	181
前払費用の増減額 (△は増加)	25,267	△35,608
未払金の増減額 (△は減少)	△246,192	△334,972
未払費用の増減額 (△は減少)	△64,393	55,434
その他	111,443	135,238
小計	2,757,882	1,537,921
利息及び配当金の受取額	123	89
利息の支払額	△28,577	△33,338
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△539,891	124,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,189,536	1,628,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△80,526	△46,268
無形固定資産の取得による支出	△206,614	△189,067
差入保証金の差入による支出	△4,807	△15,186
差入保証金の回収による収入	1,775	432
その他	△1,809	△1,453
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291,982	△251,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△920,000	△920,000
配当金の支払額	△2,016,307	△469,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,936,307	△1,389,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,444	△6,603
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,033,310	△18,511
現金及び現金同等物の期首残高	5,350,073	9,533,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,316,762	9,515,075

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の拡大や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。